



長野県養蜂協会

本会のご紹介

本会は、県下で養蜂を営む養蜂家の集まりです。

養蜂には、長い歴史があり、一万年前には人類による採蜜が始まっていたと云われ、古来、ハチミツは食用のみならず薬としても用いられており「養蜂の歴史は人類の歴史」とも表現されています。

また、蜜蜂の大きな役割として、採蜜に伴う受粉作業があります。

特に、ハウス内等では、確実に受粉ができないと実ができなかったりします。蜜蜂は、より自然に近い形で受粉作業を行い、人類に「実り」をもたらしてくれます。

本会は、蜜蜂のこのような能力を引き出しながら、会員相互の協調・協力により、養蜂の健全な発展に努めています。

事業概要

- ・技術研鑽のための研修会・勉強会等による養蜂技術の向上対策
- ・蜜蜂の疾病防除と周辺への拡大防止のための定期検査等衛生対策
- ・良質ハチミツ生産拡大のため「信州はちみつ共進会」の開催
- ・蜜源となる樹木の植樹、環境の確保など蜜源の保護増殖活動
- ・農薬、熊等から蜜蜂を守るための連絡調整と被害状況調査
- ・蜜源の効率活用のための蜜蜂の転飼及び分布調整の実施
- ・県等が主催する行事への参加。養蜂振興に係る関係機関への協力
- ・全国団体である日本養蜂協会との連携による全国レベルの養蜂振興

08. 01. 28 現在

本会の組織概要

- ・支部組織：9支部（佐久、諏訪、上伊那、飯・下、松本、北安曇、長野、高水、上小）
- ・役員：[会長] 矢沢 健一（諏訪支部）
[副会長] 芳川 稔（高水支部）
尾澤 増富（松本支部）
春原 春芳（上小支部）
- ・事務所：長野市大字中御所字岡田 30-9 （一社）長野県畜産会内
TEL：026-228-8890 FAX:026-223-0264